

辰野町議会第3回議会報告会

実施期日 平成24年11月10日(土) 午後2時から午後3時45分

実施場所 辰野町役場第6会議室

出席者 町民58名 議員14名 議会事務局2名 合計74名

司会進行 岩田議会運営委員長

(1)開会あいさつ 宇治副議長

(2)主催者あいさつ 矢ヶ崎議長

(3)6月・9月定例議会等活動報告

- ①総務産業常任委員会 定例会審議状況 報告者 船木委員長
活動報告 // 三堀副委員長
- ②福祉教育常任委員会 定例会審議状況 報告者 中村委員長
活動報告 // 中谷副委員長

質疑応答 なし

(4)第2回報告会における未回答事項の説明 各常任委員長

質疑応答 なし

(5)議会及び町政への意見・要望

意見・要望 【1】

教育委員会として、議会常任委員会との懇談会が持てたことは有意義であったと思う。このような取り組みを今後とも継続していただきたい。

回答

■中村福祉教育委員長

議会としても早くから希望していたことであり、とても有意義であったと考えています。懇談会は今後とも継続していただきたいと思います。病院問題についても関係者と懇談を進めており、今後も必要に応じて様々な機会を設けていきたいと考えています。

意見・要望 【2】

中央リニア新幹線について提言したい。3.11事故以来、電気を節電する時代に入った。リニアは、電気使用が今の新幹線の4倍、建設費は4割増しと聞いている。リニア建設再検討の声を議会からあげていただきたいと思う。

回答

■船木総務産業委員長

リニアは大きな電力が必要なことは事実かと思えます。今まで、期成同盟会の行事等にも参加してきましたが、貴重なご意見をいただきましたので、今後原発の在り方やご指摘の点について研究していきたいと思えます。

■矢ヶ崎議長

今回は貴重なご意見をいただいたということにさせていただきたいと思えます。

■三堀総務産業副委員長

原発については廃止してほしいという意見が多い中で、原発を進めることは勇気がいるし、リニアに反対していくことにも勇気がいることだと思えます。そのような状況のなかでのご意見であり重く置けとめています。

原発について、常任委員会において視察研修を進めてきましたが、今後さらに詳しく調査していきたいと考えています。原発やリニアについて正しい判断をするには資料の公開が必要なので、関係者に資料の公開を求めていきたいと思えます。

意見・要望【3】

教育委員会と荒神山公園の管理の係わり方の件で、グラウンドが費用を徴収している割には状態がよくないという声が県外の利用者からも上がっている。もっと知恵をだして整備してほしいと思うが、教育委員会の係わり方を含めてどのように考えているのか伺います。

回答

■中村福祉教育委員長

荒神山グラウンドが硬くて危険であるというご指摘は関係者からいただいており、承知はしています。教育委員会にも伝えてはいますが、今後、関係の皆さんとともに教育委員会に要望をしていきたいと考えています。

■中谷福祉教育副委員長

常任委員会の審査の中でも、荒神山公園全体の在り方を含めて議論は進めておりますので、さらに深めていきたいと思えます。

意見・要望【4】

最近無理心中事件という心を痛める事件がありましたが、こうしたことが起きないようにするにはどうするのか、自治体の役割が問われていると思います。国保でも短期保険証発行などの問題も起きており、生存権の保障が重要な課題となっていると思いますが、議会の今後の取り組みについて伺いたい。

回答

■中村福祉教育委員長

悲しい事件であるが、仕方がないということではすまされないことだと考えています。議会としても、町社協とのかかわりがあります。社協の議論においても、民生委員や新聞配達、牛乳配達関係者の協力を得ていくなどの意見が出ていますので、社協の中でさらに議論をすすめていくことや議会常任委員会でもどのように取り組んでゆくべきなのか議論をしていきたいと思います。

■矢ヶ崎議長

あつてはならない事件であったと思います。安心、安全なまちづくりのために、議会全体で取り組んでいきたいと思います。

■宇治副議長

国保の問題が出されましたが、県内でも、茅野市のように、医療費の削減と住民の健康づくりに積極的に取り組んでいる自治体があるので、今後常任委員会の中で、辰野町として新たなシステムづくりを行うような検討をすすめていきたいと思っています。

意見・要望【5】

知的障がい者、精神障がい者の財産管理について、最近県の施設で不正行為があったと聞いています。以前から、職員の事故防止について、あるいは財産管理についての情報開示をお願いしていますが、今後、財産管理業務に関して、通帳と現金についての情報開示をするような取り組みをお願いしたい。

回答

■根橋福祉教育常任委員

成年後見制度についてはすでに発足後約 10 年経過しているが、後見人になり手がないなどの問題があり、あまり進んでいないのが現状と理解しています。今後この制度を必要とする人々は増加しますので、制度の充実について議会としても取り

組んでいきたいと考えています。

■中村福祉教育委員長

社協で議論はしていますが、個別事例については議論していません。全体的な問題点等については、今後町等に説明会の開催などを求めるとともに、議会としても勉強していきたいと考えています。

意見・要望【6】

9月議会でのオスプレイに関する陳情について、陳情趣旨について説明したい旨の申し出をしましたが事務局から断られました。陳情については継続審査になっているので、説明をする機会を与えていただきたいと思います。

回答

■船木総務産業委員長

オスプレイ配備に関する陳情については、日米安保条約など大きな問題が絡んでいるため継続審査にしてありますが、みんながしっかり勉強して取り組んでいかななくてはならないということから、今回は説明は遠慮いただきました。

説明の機会確保については、今後検討したいと思います。

意見・要望【7】

女団連として議会傍聴に参加する機会が増えていますが、一般質問の開始時間を午前10時でなく午前9時からに早めていただけませんか。

回答

■矢ヶ崎議長

午前9時からの開会についての意見はいただいています。今後議会運営委員会等で検討していきたいと思います。

■岩田議会運営委員長

すでに午前9時から実施している自治体もありますので、町側とも詰める中で今後検討していきたいと考えています。

意見・要望【8】

川島小学校の児童数減少に関して、将来広域的な入学対策について、1ターンの増加対策など検討されているようですが、来年度入学者ゼロという中で、複式学級の是非、将来的なビジョンについてお伺いしたい。

回答

■中村福祉教育委員長

川島小学校の児童数が少ないことは事実です。来年度1年生が今のところゼロとなっており、もしそうになると2年生、3年生の複式学級になってしまいます。このことは将来続いてしまうので、問題が出てくることはあり得ると認識しています。

町内の他の小学校についてみると、川島小に転校した場合の弊害も出ると予測されていますので、難しい問題と認識しています。具体的な資料が今日はないので追ってお示ししたいと思います

再意見・要望

川島小学校の将来的な問題や児童館閉鎖に関して地元にはいろいろな意見があると思いますので、そうした意見について議会としてどのように受け止めているのか伺いたい。

回答

■船木総務産業委員長

地元議員としての個人的な意見は差し控えますが、川島小の児童数が年々減少していることは事実です。このよう中で、教育委員会でどのように取り組んでゆくのかは現在検討中のようですが、今後、小規模校のメリットを発信していくことが重要と考えています。

■矢ヶ崎議長

教育の機会均等は極めて重要な課題と認識しています。少人数教育のメリット、多人数教育のメリット両面について検討するなかで、教育を受ける権利を保障していくことが大切だと考えています。

以上で意見・要望は終了

(6)閉会あいさつ 宇治副議長